

「日本薬系学会連合」の設立と経緯について

関係各位

一般社団法人日本医療薬学会は、2021年11月から公益社団法人日本薬学会と合同で「日本薬系学会連合」の設立に向けた活動にかかわり、準備会、設立委員会等において協議を重ねてきました。

このたび準備が相整い、2023年7月3日（月）に開催される設立総会をもって「日本薬系学会連合」が発足することになりました。日本薬系学会連合は、日本で初めての「薬系学会」を束ねる連合体であり、薬系学会が抱える諸課題に共通して取り組み情報発信を図ることで、薬と健康に関する科学及び技術の促進と国民の医療・健康増進に寄与することが期待されます。

本学会は、医療薬学分野を代表する学会として日本薬系学会連合の活動に参画し、医療薬学のさらなる発展と普及を図り、学術文化の発展と国民福祉の向上を図って参ります。

2023年6月29日

一般社団法人日本医療薬学会
会頭 山本康次郎

● 「日本薬系学会連合」の設立経緯（要約）

※日本薬学会側世話人代表： 高倉喜信 顧問（元会頭）

日本医療薬学会側世話人代表： 奥田真弘 監事（前会頭）

2021年11月15日	第1回日本薬学会・日本医療薬学会合同WGミーティング
2021年12月13日	第2回日本薬学会・日本医療薬学会合同WGミーティング
2022年3月31日	薬系連合体設立に関する説明会
2022年6月8日	薬系連合体設立に関する懇談会
2022年9月14日	第1回薬系連合体設立に向けた準備会
2022年10月17日	第2回薬系連合体設立に向けた準備会
2022年12月12日	「日本薬系学会連合」設立に関する説明会
2023年3月2日	第1回「日本薬系学会連合」設立委員会
2023年5月1日	第2回「日本薬系学会連合」設立委員会
2023年7月3日	「日本薬系学会連合」設立総会

● 「日本薬系学会連合」設立総会

日時： 2023年7月3日（月） 午前10:00～12:00

場所： 日本薬学会長井記念館地下2階 長井記念ホール（ZOOM併用によるハイブリッド開催）
（〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15）

● 「日本薬系学会連合」設立の趣旨（第2回「日本薬系学会連合」設立委員会資料より）

近年、科学の著しい進歩に伴い専門分野の細分化が進んでおり、薬学関連領域でも新しい学会が多数設立され、各学会は活発な学術活動を展開しております。一方で、我が国の科学力の著しい低下や博士課程進学率の低迷など科学界全体で解決すべき課題が山積しており、生命科学と医療の一翼を担う薬系の学術団体も関連学問領域全体を俯瞰して分野を超えた議論の場が必要と考えられます。しかしながら、「薬」をキーワードとして種々の学術団体を束ねた連合体あるいは協議会が存在していなかったのが現状でした。

医療系分野におきましては、既に日本医学会連合、日本歯科医学会連合、日本看護系学会協議会が設立されており、いずれも一般社団法人として医学、歯学、看護学の各領域における課題を学協会の枠を超えた当該領域の共通の話題に関する議論の場を設けております。

以上のような状況を踏まえ、日本薬学会および日本医療薬学会のメンバーからなるワーキンググループが設置され、その後、15の薬系学会から構成される準備会を立ち上げて意見交換を重ねて参りました。その結果、「日本薬系学会連合」設立委員会を設置することが決定されました。その後、2回の設立委員会において議論し、ここに「日本薬系学会連合」を設立するに至りました。日本薬系学会連合は、広範な専門性を有する薬系学会の相互交流と連携を図り、薬と健康に関する科学及び技術の研究を促進することにより、わが国の薬学の水準を向上させ、医療および健康増進に貢献することを目的にしています。